

- 問1 一人の経営者がすべての責任を負う形態の会社を、株式会社と対比させて何という？
- 問2 労働者と使用者の間で争いが起きたときに、公的な機関が間に入って解決を助ける仕組みを何という？
- 問3 賃金や労働時間などの最低限の基準を定め、労働条件の引き下げを禁止している法律を何という？
- 問4 労働組合が使用者と賃金や労働条件について話し合う権利を何という？
- 問5 労働組合が賃金や労働時間の改善などを求めて、使用者と話し合うことを何という？
- 問6 株式会社の所有者であり、出資することで会社の運営に関与する人を何という？
- 問7 労働者が働き、使用者が賃金を支払うという、労働者と使用者の間で結ばれる約束を何という？
- 問8 団体行動権の行使として、労働者が仕事をするのをやめて要求を通そうとする行為を何という？
- 問9 株式会社が経営に失敗した場合でも、株主は出資した金額の範囲内でのみ責任を負う原則を何という？
- 問10 労働者が団結して使用者と交渉するために作る組織を何という？
- 問11 日本国憲法第28条で保障されている、労働者が使用者と対等に交渉するために必要な3つの権利を総称して何という？
- 問12 労働三権を具体的に保障し、労働組合が使用者と対等に交渉できるようにした法律を何という？
- 問13 労働条件の維持や改善を目的として、労働者が自主的に組織する団体のことを何という？
- 問14 労働組合が使用者側と労働条件について話し合うことを何という？
- 問15 企業の所有者である株主と、実際に会社を運営する経営者が異なる仕組みを何という？
- 問16 労働条件の最低基準を定め、労働者を保護するための基本的な法律を何という？
- 問17 企業が業績悪化などで、株主への利益還元を行わないことを専門用語で何という？
- 問18 育児や介護と仕事を両立させるため、労働者が始業や終業の時間を自分で決めることができる制度を何という？
- 問19 株式会社において、株主が会社の重要な経営方針を決定するために参加する会議を何という？
- 問20 「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」など、人間らしく生きる権利を何という？
- 問21 労働者が使用者と対等に交渉するために認められた、団結権・団体交渉権・団体行動権の総称を何という？

- 問1 株式会社が利益を上げた際、出資者に対して行われる還元を何という？
- 問2 労働者と使用者が行うストライキのような対立的な行為のことを何という？
- 問3 企業が環境保護や社会貢献など、社会の一員として果たすべき責任のことをアルファベットで何という？
- 問4 一人の経営者がすべての責任を負う形態の会社を、株式会社と対比させて何という？
- 問5 労働条件の維持や改善を目的として、労働者が自主的に組織する団体のことを何という？
- 問6 長時間労働を防ぎ働き方を改善するために、国が定めた働く際の基本的なルールを定めた法律を何という？
- 問7 労働組合が使用者と賃金や労働条件について話し合う権利を何という？
- 問8 株式会社に対して事業資金を出資し、その代わりとして株式を保有する人のことを何という？
- 問9 「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」など、人間らしく生きる権利を何という？
- 問10 組合員が団結して業務を拒否するなどの実力行使を行う権利を何という？
- 問11 日本国憲法第28条で保障されている、団結権・団体交渉権・団体行動権をまとめて何という？
- 問12 労働者の要求が受け入れられないとき、労働組合がストライキなどを行うことができる権利を何という？
- 問13 日本国憲法第28条で保障された、労働者が使用者と対等に交渉するために労働組合を結成する権利を何という？
- 問14 日本国憲法第28条で保障されている、労働者が使用者と対等に交渉するために必要な3つの権利を総称して何という？
- 問15 労働基準法、労働組合法、労働関係調整法の3つをあわせて総称して何という？
- 問16 労働組合が使用者側と労働条件について話し合うことを何という？
- 問17 労働者が団結して使用者と交渉するために作る組織を何という？
- 問18 株式会社が事業で得た利益を、株主に金銭として分配するものを何という？
- 問19 株式会社において、株主が会社の重要な経営方針を決定するために参加する会議を何という？
- 問20 株主総会によって選任され、株式会社で実際の経営業務を行う責任者を何という？
- 問21 労働者と使用者の間で争いが起きたときに、公的な機関が間に入って解決を助ける仕組みを何という？

- 問1 組合員が団結して業務を拒否するなどの実力行使を行う権利を何という？
- 問2 団結権に基づき、労働者が自らの権利を守るために組織する団体を何という？
- 問3 一人の経営者がすべての責任を負う形態の会社を、株式会社と対比させて何という？
- 問4 労働基準法、労働組合法、労働関係調整法の3つをあわせて総称して何という？
- 問5 株式会社が事業で得た利益を、株主に金銭として分配するものを何という？
- 問6 企業が環境保護や社会貢献など、社会の一員として果たすべき責任のことをアルファベットで何という？
- 問7 現代の企業が利益を追求するだけでなく、環境保護や社会貢献活動を行うことを何という？
- 問8 株式会社が経営に失敗した場合でも、株主は出資した金額の範囲内でのみ責任を負う原則を何という？
- 問9 株式会社において、株主が会社の重要な経営方針を決定するために参加する会議を何という？
- 問10 労働者と使用者が行うストライキのような対立的な行為のことを何という？
- 問11 労働組合が賃金や労働時間の改善などを求めて、使用者と話し合うことを何という？
- 問12 日本国憲法第28条で保障されている、団結権・団体交渉権・団体行動権をまとめて何という？
- 問13 労働者が使用者と対等に交渉するために認められた、団結権・団体交渉権・団体行動権の総称を何という？
- 問14 労働者の要求が受け入れられないとき、労働組合がストライキなどを行うことができる権利を何という？
- 問15 労働組合が使用者と賃金や労働条件について話し合う権利を何という？
- 問16 労働者が団結して使用者と交渉するために作る組織を何という？
- 問17 企業が業績悪化などで、株主への利益還元を行わないことを専門用語で何という？
- 問18 株式会社において、株主総会で選ばれ、実際の会社運営を任される経営の専門家を何という？
- 問19 労働条件の最低基準を定め、労働者を保護するための基本的な法律を何という？
- 問20 労働三権を具体的に保障し、労働組合が使用者と対等に交渉できるようにした法律を何という？
- 問21 団体行動権の行使として、労働者が仕事をするのをやめて要求を通そうとする行為を何という？
- 問22 株式会社が利益を上げた際、出資者に対して行われる還元を何という？

- 問1 株式会社に対して事業資金を出資し、その代わりとして株式を保有する人のことを何という？
- 問2 労働条件の最低基準を定め、労働者を保護するための基本的な法律を何という？
- 問3 労働者と使用者の間で争いが起きたときに、公的な機関が間に入って解決を助ける仕組みを何という？
- 問4 賃金や労働時間などの最低限の基準を定め、労働条件の引き下げを禁止している法律を何という？
- 問5 株式会社において、株主総会で選ばれ、実際の会社運営を任される経営の専門家を何という？
- 問6 団体行動権の行使として、労働者が仕事をするのをやめて要求を通そうとする行為を何という？
- 問7 企業の所有者である株主と、実際に会社を運営する経営者が異なる仕組みを何という？
- 問8 長時間労働を防ぎ働き方を改善するために、国が定めた働く際の基本的なルールを定めた法律を何という？
- 問9 株式会社が事業で得た利益を、株主に金銭として分配するものを何という？
- 問10 労働者が団結して使用者と交渉するために作る組織を何という？
- 問11 日本国憲法第28条で保障された、労働者が使用者と対等に交渉するために労働組合を結成する権利を何という？
- 問12 労働者の要求が受け入れられないとき、労働組合がストライキなどを行うことができる権利を何という？
- 問13 企業が環境保護や社会貢献など、社会の一員として果たすべき責任のことをアルファベットで何という？
- 問14 日本国憲法第28条で保障されている、団結権・団体交渉権・団体行動権をまとめて何という？
- 問15 株式会社が利益を上げた際、出資者に対して行われる還元を何という？
- 問16 株式会社の所有者であり、出資することで会社の運営に関与する人を何という？
- 問17 育児や介護と仕事を両立させるため、労働者が始業や終業の時間を自分で決めることができる制度を何という？
- 問18 労働条件の維持や改善を目的として、労働者が自主的に組織する団体のことを何という？
- 問19 労働三権を具体的に保障し、労働組合が使用者と対等に交渉できるようにした法律を何という？
- 問20 現代の企業が利益を追求するだけでなく、環境保護や社会貢献活動を行うことを何という？

- 問1 団体交渉がうまくいかない際、労働者が自らの要求を実現するために圧力をかける権利を何という？
- 問2 組合員が団結して業務を拒否するなどの実力行使を行う権利を何という？
- 問3 長時間労働を防ぎ働き方を改善するために、国が定めた働く際の基本的なルールを定めた法律を何という？
- 問4 日本国憲法第28条で保障されている、労働者が使用者と対等に交渉するために必要な3つの権利を総称して何という？
- 問5 株式会社が利益を上げた際、出資者に対して行われる還元を何という？
- 問6 日本国憲法第28条で保障されている、団結権・団体交渉権・団体行動権をまとめて何という？
- 問7 賃金や労働時間などの最低限の基準を定め、労働条件の引き下げを禁止している法律を何という？
- 問8 現代の企業が利益を追求するだけでなく、環境保護や社会貢献活動を行うことを何という？
- 問9 一人の経営者がすべての責任を負う形態の会社を、株式会社と対比させて何という？
- 問10 団体行動権の行使として、労働者が仕事をすることをやめて要求を通そうとする行為を何という？
- 問11 労働組合が使用者と賃金や労働条件について話し合う権利を何という？
- 問12 企業の所有者である株主と、実際に会社を運営する経営者が異なる仕組みを何という？
- 問13 団結権に基づき、労働者が自らの権利を守るために組織する団体を何という？
- 問14 株式会社が事業で得た利益を、株主に金銭として分配するものを何という？
- 問15 労働者の要求が受け入れられないとき、労働組合がストライキなどを行うことができる権利を何という？
- 問16 労働者と使用者の間で争いが起きたときに、公的な機関が間に入って解決を助ける仕組みを何という？
- 問17 企業が環境保護や社会貢献など、社会の一員として果たすべき責任のことをアルファベットで何という？
- 問18 新しいビジネスを自分自身で新しく始めることを何という？
- 問19 労働条件の維持や改善を目的として、労働者が自主的に組織する団体のことを何という？
- 問20 株式会社が経営に失敗した場合でも、株主は出資した金額の範囲内でのみ責任を負う原則を何という？
- 問21 労働組合が賃金や労働時間の改善などを求めて、使用者と話し合うことを何という？